

\*\*\*\*\*

# 2015日本のうたごえ祭典 in 愛知で「5000人の全国ぞうれっしゃ合同」をめざす



## ニュース No.10



文責: 山口直子 (2015. 1. 25)

2015 日本のうたごえ祭典 in 愛知実行委員会<ぞう5000プロジェクト実行委員会>代表 小出隆司(「ぞうれっしゃがやってきた」原作者)  
事務局長 山口直子(愛知のうたごえ協議会常任委員) 〒453-0067 名古屋市中村区宿跡町1-11 シティコープ本陣通207

ホームページ <http://zou5000.web.fc2.com/> E-mail: [zou5000@freeml.com](mailto:zou5000@freeml.com) TEL&FAX 052-412-4036

\*\*\*\*\*

### 被爆・戦後70年、激動の時代、歴史の節目に開催する

## 「2015日本のうたごえ祭典 in 愛知」大音楽会

### 11月22日(日) 日本ガイシホール

## 子どもの幸せと平和を願う5000人のぞうれっしゃを 吹奏楽の伴奏で高らかに歌いあげよう!

- ① あなたの街で「ぞうれっしゃ」の演奏会を!
- ② 身近な仲間と「ぞうれっしゃ」の練習会を!
- ③ あなたの「ぞうれっしゃ」情報を!
- ④ ぞう5000合唱団登録を!

個人参加の登録も可能です。

初めての方も一緒に練習をして歌いましょう。

※29年前の3月に創作初演され、同年愛知で開催された日本のうたごえ祭典で1000人のぞうれっしゃ合同を成功させて以来、全国津々浦々で演奏されてきた「ぞうれっしゃがやってきた」東山動物園のある地元愛知で、史実を大切にしたい内容が伝わる演奏を作り上げよう!

指揮: 藤村記一郎(作曲者) 伴奏: 蒲郡市吹奏楽団

園長: 増原英也(バリトン) そう使いの娘ソロ: 伴真由子(ソプラノ)

演奏曲: 1(ワンコーラスでカット) 2, 3, 4, 5, 7, 9, 10, 11 約30分バージョン

合唱楽譜: 合唱構成「ぞうれっしゃがやってきた」音楽センター発行(1200円)

全音楽譜出版社発行(1400円) 絶版 どちらでもよいです。

歌詞の訂正: 7いくさの終わる日まで 内

おなかをすか $\square$ て アドンが死んだ。 → おなかをすか $\square$ せて アドンが死んだ

### 合唱参加希望者はぞう5000プロジェクトにご登録ください!

ぞう5000プロジェクト登録 → [zou5000@freeml.com](mailto:zou5000@freeml.com)

登録していただくと、会員番号入りのかわいい会員証を発行します。

登録費: 大人500円 高校生以下100円、障がい者・介助者 100円

●親子3代からの参加家族・外国人・本物のゾウ列車体験した方は登録費無料

●メールにてご連絡ください。折り返し参加登録用紙とお知らせ(登録の仕方詳細について)をお送りします。ホームページからもダウンロードできます。 <http://zou5000.web.fc2.com/>

担当: 家田麻里(愛知子どもの幸せと平和を願う合唱団)



**ち5000**  
プロジェクト

**会員数250名/5000人**

**呼びかけ人は81人(2/12現在)**

**呼びかけ人メッセージ紹介 (抜粋)**

**岩本達明(指揮者):**愛知から 平和のうたごえの大きなうねりを創り出してください。

**山本恵造(指揮者):**愛知祭典の成功、平和を願うぞうれっしゃの成功、うたごえの未来の担う子ども達のたくさんの参加の力になるよう呼びかけて行きます！

**中嶋哲彦(名古屋大学教授):**1949年に当時の人々がゾウ列車を走らせた経緯を考えると、戦争というものが人々から生きる喜びや希望を奪い去ってしまうことや、人々はどれほどひどく打ちのめされても日々を懸命に生き未来に希望をつなごうとするものであることを教えられます。政府が「戦争する国」への道を突き進み、軍需産業は新しい武器を開発し海外に売り込もうとしています。ゾウ列車を走らせることはもう二度とあってはならないことだと思います。

**会沢芽美(シンガー):**初めて沖縄にぞうれっしゃの歌が響いたのは1993年…今から20年以上前の事です。その後も回を重ねながらこの島のどこかで上演されてきました。沖縄の子どもたちは本物の汽車や電車を見た事はありません。ぞうへのあこがれ、汽車に乗る事のあこがれが、あんなにも楽しげな歌声と輝きになってより一層心に響くのだと思います。ぞう5000の成功をはるか南の島からも祈念しています。

**校条 均(第30回全国教育のうたごえ祭典 in 多治見実行委員長・獣医師):**5000名でのぞう列車の合唱、考えるだけでワクワクしますね。日本の平和主義国家が壊されようとしている今「5000人ぞう列車合同合唱」を大成功させ平和な世界を創っていく、一里塚にしていきましょう！！

**道家 桂(三重のうたごえ協議会議長):**東海のうたごえ仲間として、三重もできる限り協力したいと思います。5000人で歌ったらどんな合唱になるのか、今から楽しみです。

**守屋博之(日本のうたごえ合唱団音楽監督):**「ぞうれっしゃがやってきた」が創られたことによって、私たちは運動を大きく広げることが出来ました。子どもと大人による演奏形態と、一度聞いたら忘れられないような、躍動的で楽しい音楽によって、それまでうたごえ運動を知らなかった若いお母さんやお父さん達も、私たちの輪の中にどんどん参加してくれるようになりました。30年の間にこれほど多く演奏された組曲は世界中探してもないでしょう。また、ここ何年も日本のうたごえ祭典でこの曲が演奏されなかったことはありません。発祥の地名古屋での演奏がどんなに素晴らしいものになるか今から胸が躍ります。がんばって成功させましょうね。

**山本則幸(関西合唱団団長・松原ぞうれっしゃ合唱団、コーラス3びきのくま指揮者):**近年、「お久しぶりです。こどものときにぞうれっしゃを歌いました。」と若者に声をかけられることが時々あります。こちらは覚えていませんが、彼らは覚えていてくれてとても懐かしい出会いになります。同時に長く「ぞうれっしゃ…」をやってきたんだなあ、という感慨と年をとったんだなあ、という自覚も生じます。やってきたことは微細なことかもしれないけれど、一人ひとりの子どもの人たちに、「ぞうれっしゃがやってきた」の歌を通じて“平和の種”を蒔いてきたのであれば、望外の喜びです。この歌とお話は、歌い継ぎ、語り継いでいかなければいけないと思います。16年前大阪ドームでは、4,000人のぞうれっしゃの合唱が実現できました。史上最大の5,000人のぞうれっしゃ！今からワクワクしますね♪

**渡辺享則(長野合唱団指揮者・日本のうたごえ全国協議会副会長、教育部会責任者):**5000人で「ぞうれっしゃ」を！その壮大な企画に拍手です。そんな発想が出てしまうほど、この歌は歌い継がれている。実現したらどうなるんだろう！？想像もできないほどの感動が渦巻くことでしょう。

長野県では、県の東部、上田市で2年に一度のコンサートが続けられています。2014年4月にはその第4回が行われました。また、県の南部、飯島町でも公演がありました。さらには県の中央部、諏訪市でも200人を超える合唱団で全曲が歌われました。こんなことが全国各地で起こっているんでしょうね。そして、それが本年11月には一堂に会する！どうなるんでしょう？わくわくしますね。

なにがなんでもしてはいけない戦争。今、あらためてそのことを守り続けるために、「ぞうれっしゃよ、走れ！」

**栗栖慎一(合唱ユニットどすこい団長):**子どもたちに平和と希望を。今までにない規模のぞうれっしゃを走らせましょう

**ぞう5000プロジェクト登録者所属団体～もっともっと増やしたいです！**

愛知子どもの幸せと平和を願う合唱団・親と子のみどりの杜合唱団・中村ぞうれっしゃ合唱団・いのちをはぐくみ平和を願う合唱団「ほっと夜明け」・蒲郡ぞう親子うたう会みかん・豊川親子合唱団たけのこ・ヴォーチェ アンタラーカ・港区中川学童保育所・ワンダーランド・リカンターレ・多治見親子うたう会・あいち保母うた・福島のおいつたえ隊・愛知教職員合唱団きぼう・東三河うたの学校・春日井ぞうれっしゃ合唱団・蒲郡市職員いきいきコーラス部・みなと医療生協ぞうれっしゃ合唱団・福島県下川崎小学校父兄と子どもたち・金沢紫金草合唱団・東京都教職員合唱団「若樹」・うたごえ喫茶 燦々・愛媛合唱団・市民合唱団 Peace Call・京都乙訓教職員合唱団杉の子クレッシェンド・教育のうたごえ なごみ～ず・名古屋青年合唱団・チャリーディング「にこりーず」・尾張ぞうれっしゃ合唱団・個人

## ★今後の予定★

《**ぞう合同練習会**》 ♡蒲郡市民会館では蒲郡市吹奏楽団と一緒に合唱の練習会をします。

- 1回目:5月10日(日)10時~16時 蒲郡市市民会館(約1600名定員)  
\*5月9日(土)蒲郡でお泊りぞう5000交流会(交流会のみ参加可)を開催予定  
申し込み・問い合わせ:清水則雄(090-8674-3028 [ns916bd@docomo.ne.jp](mailto:ns916bd@docomo.ne.jp))
  - 2回目:9月19日(土)時間・会場未定(名古屋市内開催予定) ぞう合同合唱練習会
  - 3回目:10月11日(日)10時~16時 蒲郡市市民会館
- ※練習参加費:大人500円 子ども(高校以下)・障がい者:100円  
※愛知各8地区でぞう5000合唱練習会を計画中。

## 若者プロジェクト企画 《**ぞうれっしゃ大同窓会 in 東山動物園**》

日にち:2015年5月5日(日) 場所:東山動物園 ぞう5000若者プロジェクト代表:立岩佳奈  
今までにぞうれっしゃを子どもパートで歌ったことのある方を募り、「ぞうれっしゃ大同窓会」を名古屋の東山動物園で開催します!!あなたと同じだけ歳を重ね、それぞれの道を歩んでいるぞうれっしゃを歌った仲間たちと久しぶりに会って、あの頃と同じように歌い合い、語り合いませんか?今も連絡を取り合っている方を誘い合ってください!

## ぞう5000プロジェクトとして演奏します。一緒に歌いましょう。

★**あいち学童保育研究集会で「ぞうれっしゃ」を歌おう!** ※学童っこ集まれ~大人も集まれ~

日時:2015年3月8日(日)9:30~16:00 オープニングの約10分間 会場:南山高校男子部 9:00現地集合  
演奏曲:ぞうれっしゃよはしれ・平和とぞうと子どもたち  
演奏参加費無料 指揮:藤村記一郎

★**2015愛知のうたごえ「名古屋・尾張東部のうたごえフェスタ」みんなでつくる音楽会**

日時:5月24日(日)13:30開演 会場:名古屋市名東文化小劇場 ぞうれっしゃ合同演奏(10分)あります  
参加費:一般1000円 高校生以下・障がい者:500円  
連絡先:水野恵子 電話:090-4113-9497 Fax:052-793-4871 E-mail:m-clover@gctv.ne.jp

★**2015名古屋中地区にうたごえフェスティバル ~いのちひからせてコンサート~**

日時:5月29日(金)19:00~20:30 会場:天白文化小劇場 ぞうれっしゃ演奏 10分・曲目未定  
入場料:一般1000円 高校生以下・障がい者500円  
連絡先:山口直子 電話:090-8185-5013 Fax:052-412-4036 E-mail:naoko-you@qc.commufa.jp

★**ヒロシマ・ナガサキ「被爆70周年記念事業」原爆犠牲者を偲ぶつどい 主催:愛友会**

日時:8月3日(月)13:30~15:00 会場:名古屋市公会堂大ホール  
午前中・リハーサル 午後本番 演奏:ぞうれっしゃ30分バージョン  
指揮:藤村記一郎 ピアノ:夏目順子 フルート:松坂仁 園長:山本高栄(バリトン)

合唱参加者募集!  
申し込み・問合せは  
事務局まで

## 愛知の各合唱団・各地区の様々な動きを紹介します!

**名古屋・尾張東部のぞうれっしゃ会議を昨年12月27日開催し、守山でぞう練習会を発足・開催**

●**守山地区でぞうれっしゃの練習会を発足させました。**

1/17(土)に名古屋の守山区で、5000人ぞうれっしゃをめざす「ぞうれっしゃ合唱団」の立ち上げ準備会をおこないました  
11人があつまり、「ぞうれっしゃがやってきた」より10、11番を練習、今後のことも話し合いました。瀬戸・守山・尾張旭方面の方、たくさん集まってほしいです。

《**守山区での練習日程**》 指揮:石原伸祐、ピアノ:尾関記久子\* 練習参加費(1回) 大人500円、子ども100円

**2月22日(日)13時30分~15時30分 (八竜の森スタジオにて)福井啓子さん宅**

(13時20分に名鉄電車 大森金城学院前駅に集合後、ご案内いたします。)

**3月21日(土) 10時~12時 (もりやま診療所あいあいルーム)**

《**連絡先**》徳田美智子 090-1287-6093・052-794-3980 福井啓子 090-8152-5794・052-798-2007

●**親と子のみどりの杜合唱団「ぞうれっしゃ練習会」** 指揮者藤村記一郎 ピアニスト広江さき/島田利津枝

**2月8日(日)14時~16時 相野山福祉会館**

会費:1回大人500円 小中高生1回100円

**3月21日(祝)10時~12時 日進市民会館練習室**

《**連絡先**》武久貴美 0561-38-3978

**5月3日(日)13:30~15:30 相野山福祉会館**

加納尚美 0561-72-6310

## 新生・尾張ぞうれっしゃ合唱団

昨年11月8日(土)にしび創造センターで尾張ぞうれっしゃ合唱団の結団式が行われ、初めて歌う方々に応援メンバーも加わり、約50名の参加で、あったかくも熱気あるスタートを切りました。 指揮:脇谷直樹 ピアノ:尾関記久子



●尾張うたごえまつり(6月14日)で「ぞうれっしゃがやってきた」を演奏したい・・・

練習日:2/4(水)18:30～ 2/21(土)9:30～ 3/4(水)18:30～ 3/14(土)9:30～ 場所:にしび創造センター

会費:1回大人500円 小中高生1回100円

《連絡先》伊藤さち子:電話/Fax:052-400-8344 携帯090-6599-3950

**みなと医療生協(創立55周年) ピースフェスティバル ぞうれっしゃがやってきた**

日時=2015年7月5日(日) 午前の部:10:30開演 午後の部:14:30開演 いずれも第2部で演奏

会場=名古屋市中央区文化小劇場 団長 原 春久(医師)

入場料=大人1000円 高校生以下・障がい者500円

指揮:脇谷直樹 ピアノ:高橋千佳 フルート:大海輝子 園長:水谷和樹 ぞう使いの娘:久保田道子

結団式には80名が参加。初めて歌う人がほとんどの中、登録180名、熱気ある楽しい練習をしています。

\*みなと医療生協:2/7午後 3/14午後 会場:みなと協立病院北隣りレインボーセンター

\*中村ぞうれっしゃ合唱団:2/8, 3/15 いずれも9:30~12:00 会場:アケテノン

\*かにえコーラスいちご班・あじさいコーラス班 でも公開練習会をしています。

練習費:大人1回500円 子ども無料

<問い合わせ先> 藤井茂(理事) ☎052-413-3260

**豊明ぞうれっしゃ合唱団を立ち上げます!**

日なたが愛知で開催されることになって今、とてもワクワクしています。なぜかという、私の大好きな“ぞうれっしゃ”をもしかしたら全曲ガイシホールで歌えるかも?知れないからです。それも5000人です。すごいことだと思います。今、私たち合唱団「まっつ・夜明け」は3月29日の25周年記念コンサートのために一生懸命レッスンに励んでいます。そしてコンサートが終わったら豊明市で“ぞうれっしゃ”を歌ったことのある人たちを中心に市内の合唱団や児童合唱団などに「ぞうれっしゃを一緒に歌いませんか」と声をかけて団員を増やし、この豊明からもたくさんの方で日なたに参加したいと思っています。(伊藤百合子)

●結団式:5月9日(土)14~16時 豊明市立南部公民館4F 視聴覚室(予定) 小出隆司氏の話・紙芝居・練習

5/17(日)6/13・20(土) 7/4(土)26(日) 8/1・8(土) 9/13(日)・19(土) 10/4(日)・17(土) 11/7・14(土)14~16時

指揮:藤村記一郎・脇谷直樹 ピアノ:阿部美千子 会費:おとな1回500円 小中高生1回100円

《連絡先》佐藤博志 電話・Fax0562-93-4407 携帯090-3454-2065 間瀬滝子 電話・Fax0562-93-1145

**東三河合同ぞうれっしゃ練習会についての話し合いののち、豊橋でぞうれっしゃ練習会を計画!**

1月26日19時~21時 ウィズ豊川で東三河うたの学校、豊川親子合唱団たけのこ、しんしろ星の合唱団、蒲郡いきいきコーラス部、蒲郡ぞう親子うたう会みかん、合唱劇カネトを歌う合唱団のメンバーで話し合いました。そして、まず現在ぞうれっしゃ演奏会空白の豊橋で東三河うたの学校のぞう5000登録者が中心となり、練習会を計画することにしました。

●ぞうれっしゃ豊橋練習会

日時:2月21日(土)9:30~11:30 場所:豊橋豊城地区市民館(豊橋公園陸上競技場近く)

3月29日(日)9:30~11:30 場所:未定(豊橋市内)

会費:500円(子ども100円) 指導:小杉真知子、藤村記一郎 伴奏:中村はるみ、近藤愛子

ぞうれっしゃ豊橋練習会事務局 TEL:090-8956-0604 (小南)

**蒲郡市制60周年記念事業 蒲郡ぞう親子うたう会みかん15周年記念コンサート「ぞうれっしゃがやってきた」**

●日時=2015年3月21日(土)13:30開演 会場=蒲郡市民会館中ホール

指揮:國井将子、ピアノ:小田真規子、フルート:山口やす子、柴田みゆき、ホルン:市川博彩、園長:松本三紀夫

入場料:大人1,000円、3歳~中学生・障がい者500円

問い合わせ先:蒲郡ぞう親子うたう会みかん(立岩) [gamagori\\_zou\\_mikan@yahoo.co.jp](mailto:gamagori_zou_mikan@yahoo.co.jp)

**国際交流の取り組みもすすんでいます!**

**名古屋朝鮮初級学校合唱部の子どもたちが参加してくれます。**

日朝芸術文化交流協会は昨年6月に「2015日本のうたごえ祭典 in 愛知」実行委員会に加わることを決定し、金貞淑(キムジョンスク)さん・藤村記一郎さんが、県下の朝鮮学園の子どもたちや先生方に「ぞう5000合同」への参加を働きかけてきました。そして、昨年「名古屋朝鮮初級学校合唱部」の子どもたちが参加してくれることになりました。

**「国際子ども学校」~フィリピンの子どもの学習支援をしています~が参加します。**

2001年に愛知子どもの幸せと平和を願う合唱団が「ぞうれっしゃ国際交流コンサート」を開催、その際、世界8か国語でうたう「ぞうれっしゃ」(タイ語、韓国語、中国語、タガログ語、スペイン語、ポルトガル語、スワヒリ語、英語)の取り組みをしましたが、その時、タガログ語(フィリピンの言葉)翻訳をしてくれた、国際子ども学校(フィリピンの子どもたちの学習支援をしています)のネストール先生を訪ね、もう一度一緒に、とお誘いしました。ネストール先生は、1月25日の愛知子どもの幸せと平和を願う合唱団の「ぞうれっしゃ」コンサートにも参加、11月の「ぞう5000」には、もっと多くのフィリピンの子どものたちや家族に呼びかけていきたいと話していました。(藤村)

## 全国からの情報紹介◆登録もはじまっています！

### 《子どもの幸せを希う・福島・親と子のうたごえ》発足に向けて

結成準備会 代表：森田直美

吾妻小富士、安達太良山を西に臨む福島市。自然豊かな福島の地で子供たちはのびのびと暮らしてきました。しかし、2011年3月11日の震災、そして原発事故……子供たちは制限された生活を余儀なくされることになりました。目に見えない放射能に大人も子どもも大きなストレスを抱えていた頃、私は大谷先生と出会いました。その時知った1冊の絵本『ぞうれっしゃがやってきた』。子供たちは「東山動物園に行ってみないな。」「名古屋って遠いんだよね…。」と外の世界へ興味を持ち始めます。そして、絵本の中の子供たちのように「ぞうれっしゃを走らせることはできないのか」と考え始め、その想いに保護者が応え、愛知の合唱団の方々の協力で、2013年8月、64年の時を経て福島から東山動物園に向けて『ぞうれっしゃ』が走り出しました。

この旅の中で経験した『ぞうれっしゃがやってきた』の合唱練習。100人以上で歌う合唱は初めてのことで、その迫力と感動は子供たちだけでなく、引率の保護者の心も動かしました。音楽にのせて想いを伝えることは、言葉だけで伝えるよりも人々の心の奥に届くということ。また、この楽曲は子供から大人まで1つの音楽でつながることができるということ。これは震災・原発事故で引き裂かれた福島の人たちが、もう一度1つになるための一助になるのではないかと考えました。この福島で未来を担う子供たちと、その子供たちを支える大人と一緒に歌い、『福島の再生』を考えるきっかけとしていきましょう。

●2月22日(日)14:00～16:00 結成セレモニー 福島市子どもの夢を育む施設こむこむ わいわいホール

●6月11日(木) 田村市文化センター 『ぞうれっしゃがやってきた』公演

連絡先：森田直美 電話：090-7662-8226 FAX：024-567-6373 [naocchi\\_morimori@yahoo.co.jp](mailto:naocchi_morimori@yahoo.co.jp)

### 北陸(福井・石川・富山)のうたごえでぞうれっしゃを取り組むことに決定！！

●高岡の『大空へ飛べ』の要請にこたえ、8月29日(土)北陸全体でぞうれっしゃコンサートを取り組むことになりました。その動きを繋いで10月11日に福井のハーモニーホールで開催される国鉄のうたごえ祭典の大音楽会でもぞうれっしゃを演奏することになりました。

●金沢紫金草合唱団、金沢で『ぞうれっしゃがやってきた』を再び演奏できたらいいなあ～という声も出ていますが、2015年の愛知で開かれる日本のうたごえ祭典で「ぞうれっしゃがやってきた」の合唱に参加することを当面の目標として、12月21日(日)に「ぞうれっしゃを歌ってみる会」を開催しました。また、1月25日(日)に、名古屋に「愛知子どもの幸せと平和を願う合唱団」の全曲演奏を聴きにいく取組みを進めます。

●木下サーカス第3弾！になるか？ 4/25～6/29の金沢公演のどこかでサーカステントの中でぞうれっしゃ演奏を企画しませんか？と金沢紫金草合唱団の小林さんに打診中。

●8月29日(土)富山・高岡「ぞうれっしゃがやってきた」コンサート

●10月11日(日)国鉄のうたごえ祭典in福井 ハーモニーホール「ぞうれっしゃ演奏」あり。

わしはぞうれっしゃ列車にのって、東山動物園に行った！ぞうれしはきれいで、すべすべかと思っていたが、灰色でゴツゴツして、洗濯板みたいだった当時小学校の5年生で、七尾の5つの小学校から見に行った。米原経由で弁当を作ってもらっていった。動物園で食べた弁当はおいしかった。動物園にいたのは、サルは覚えているが、あとはあまり覚えていない。ぞうれしはやさしかった。子供たちは、触らせてもらったり、のせてもらったりした。疲れたけど楽しかった。(泉野の升幸次さん・石川のうたごえ協議会ニュースより)

### 大阪「おやこ実行委員会」が「ぞうれっしゃネットワーク」として発展。

#### オール大阪「ぞうれっしゃ」コンサート開催へ

関西合唱団団長 山本 則幸

大阪では、一昨年の祭典の「おやこ実行委員会」が発展して「ぞうれっしゃネットワーク」になり、会議も開かれています。9月6日には、オール大阪「ぞうれっしゃ」コンサートを開催することになっています。(責任者は、安宅由実)

別件ですが10月18日には、羽曳野市の障害者福祉施設「ふたかみ福祉会」のチャリティーコンサート(来年24回目です)で障害のある仲間たちと「ぞうれっしゃ…」を演奏することになっています。(一応、両方とも指揮は私です)

16年前大阪ドームでは、4,000人のぞうれっしゃの合唱が実現できました。史上最大の5,000人のぞうれっしゃ！今からワクワクしますね♪

●榊原あきひろ(大阪北部うたごえサークル協議会副議長):大阪北部地域は「吹田ぞうれっしゃ合唱団」を始め、ぞうれしさを歌った多くの人々がうたごえの絆で繋がっています。ぞうれしプロジェクトを、私も応援します！

### 京都のうたごえ65周年シリーズ音楽会③子どもと歌う「ぞうれっしゃがやってきた」コンサート

日時会場:2015年1月31日(日)13:30～ 京都子ども文化会館(エンゼルハウス)

参加費:大人1500円 子ども・障がい者・介助者800円

主催:京都のうたごえ65周年シリーズ音楽会③ 子どもとともに「ぞうれっしゃがやってきた」を歌う実行委員会

連絡先:京都市中京区西ノ京冷泉町118-3 京都うたごえ協議会 TEL&FAX:075-811-7851

E-mail: [dorasan@mub.biglobe.ne.jp](mailto:dorasan@mub.biglobe.ne.jp) 実行委員長 森 明美 TEL075-326-6909(朱雀第三児童館内)

## **福岡:木下サーカスで「どうれっしゃ」演奏 第2弾!大成功!!(うたごえ新聞 1/19号参照)**

2月7日、福岡で開催中の木下サーカステントのなかで、「どうれっしゃ」演奏が実現します。昨年3月、名古屋公演のサーカスのなかで「ゾウ列車65周年特別公演」として演奏させていただきましたが、今回は福岡で「どうれっしゃ」に関わる久保山千可子さんが木下社長とお話して実現にむかうことになりました。指揮:藤村記一郎

●九州国際フェスティバル 7月20日(月・祝) 会場:アクロス福岡シンフォニーホール「どうれっしゃがやってきた」、「第九」を歌おう!! 連絡先:九州国際フェスティバル久保山千可子 TEL:090-7384-0405

★木下サーカスで終戦70年におけるの平和のイベント「どうれっしゃがやってきた!」満席のお客様の前で歌わせていただいた事は一生の宝物! みんなの気持ちが一つになった! 私は電子ピアノと司会進行・ナレーション担当、木村先生のヴァイオリン、宇都パパのコルネット、ヒカルちゃんのトランペット、前野さんのクラリネット、指揮は藤村先生! ダンサーは全米1位の実力を誇る福岡のスター、ソウルスプラッシュクルーの皆さん!! プラス少年少女みなみのみんなと有志(菜摘はピエロ! センター赤と青の衣装) 2/9, 10両日 FBS(福岡放送)のニュースで報道されました。

(久保山千可子さんより)

## **「2015全国教育のうたごえ in おきなわ」でも「どうれっしゃ」がはしります!**

2015年8月22・23日(土・日)沖縄県内 会場未定

※全国教育のうたごえ協議会議長で作曲の藤村記一郎さんが毎月沖縄入りして準備を進め、合唱指導も行っています。子どもの幸せと平和を願ううたごえをひびかせよう! 趣旨に賛同される方はどなたでも参加できます。

「どうれっしゃ」全曲演奏・石垣潔(実行委員長) <TEL/FAX> 098-876-3016 <E-mail> [atempo1001@gmail.com](mailto:atempo1001@gmail.com)

## **神奈川どうれっしゃネットワークより、**

7月19日(日)鳩の森愛の詩保育園30周年記念コンサート 会場:神奈川県民ホール

どうれっしゃ抜粋演奏(1.3.10.11) 荒踊り、ロックソーラン

8月30日(日)川崎どうれっしゃ演奏会 川崎市教育文化会館大ホール(入場無料)

練習 3/8~8/29 3~5月10時~12時30分 6~8月13時~15時30分

参加費:子ども3000円、大人5000円

《連絡先》井之下 045-846-6288

## **新潟の五十嵐尚子さんより**

11月29日(日)第三回北区うたの祭典コンサート(新潟市北区文化会館)の核になる曲として、「どうれっしゃ…」に取り組みたいと考えております。

この度新潟市北区文化会館で、来年度取り組む「うたの祭典」に適した題材を提案する機会があり、かねてより小さいひとたちも大人も一緒に取り組める、「どうれっしゃがやってきた」をこの地でできたらどんなにいいかしら…とっていたところでしたので、紹介いたしました。

この北区文化会館はまだ開館四年目ですが、積極的な齋藤美代子館長の提案で、市民オーケストラや私も指導者としてかかわっている少年少女合唱団ができたり、地域の自然をテーマにしたミュージカル「春のホテル」を市民参加で上演し、大成功を収めるなど、地域の文化活動を積極的に盛り上げる核としておおきな役割を果たしてきています。

来年度取り組む「うたの祭典」(第三回)もその一つで、今まで二回は「サウンド・オブ・ミュージック」を北区在住の作曲家にオーケストラと児童合唱を含む混声合唱組曲にアレンジを依頼して、取り組みました。第二回は12月21日公演予定です。

市民を巻き込んだ、メッセージ性のあるもの、老若男女親しみを持って取り組めるものとして、「どうれっしゃ…」は最適だと思います。平和への願いをこめてこの曲を北区の地で高らかに歌い上げることができたらどんなに素晴らしいことか…今からわくわくいたします。

(合唱団「樹」 五十嵐尚子さんより)

プロジェクトでは各地の練習会、演奏会を全面的に応援します。ご相談ください。そして、あなたの街の「どうれっしゃ」情報をおよせください! 待ってま〜す! (1ページの事務局までお願いします!)

## **日本のうたごえ全国総会(2月14・15日) ぞう5000プロジェクト全国ぞう5000交流会を開催します。**

●2月14日(土)10~11:30 どうれっしゃの家訪問・小出隆司氏のお話会(小出先生)

●2月14日(土)22:00~24:00 ぞう5000全国親睦交流会 場所:串たつ名古屋駅西店(☎052-454-0072)  
会費:3000円程度 (担当:鮫島信子)

●2月15日(日)12~13時 ぞう5000全国親睦昼食会 ポートメッセ名古屋(各自お弁当持参)

●2月15日(日)13~15:30 2015日本のうたごえ祭典in愛知 全国実行委員会 ポートメッセ